

# テレビ用リモートコマンダー

## 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

**△警告** 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ボタンの表示がモデルによって異なります。  
イラストの引き出し線の位置を参考にしてご覧ください。

RM-P7D

©2005 Sony Corporation

Printed in China

## △警告 安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守る
- 故障したら使わない  
動作がおかしくなったり、破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。
- 万一、異常が起きたら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

### 警告表示の意味

この取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

**△危険** この表示の注意事項を守らないと、火災、感電、破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

**△警告** この表示の注意事項を守らないと、火災、感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。

**△注意** この表示の注意事項を守らないと、感電その他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。

### 電池についての安全上のご注意

液漏れ、破裂、発熱、発火、誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

#### △危険

乾電池が液漏れしたとき

乾電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない

液が本体内部に残ることがあるため、お客様ご相談センターまたはソニーサービス窓口にご相談ください。

液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。

液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

#### △警告

火の中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しない。

乾電池は充電しない。

機器の表示に合わせて+とーを正しく入れる。

乾電池を使い切ったとき、長時間使用しないときは、取り出してください。

新しい乾電池と使用した乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使わない。

液漏れした乾電池は使わない。

#### △注意

火のそばや直射日光のあるところ・炎天下の車中など、

高温の場所で使用・保管・放置しない。

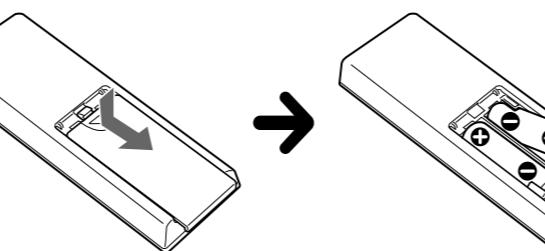
外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。

指定された種類以外の電池は使用しない。

## 準備

### 1 乾電池を入れる

付属の乾電池（単3形乾電池2個）を入れます。



### 2 メーカー設定をする

お買い上げ時はソニーのテレビが操作できるようになっています。

他社製のテレビのリモコンとして使うには、必ずメーカー設定をしてください。

また、ソニーのテレビでも、うまく操作できない場合はこの設定をしてください。

本機は地上デジタル・BSデジタルの一部の機能（チャンネル変更機能のみ）にも対応しています。

#### ご注意

• 対応メーカー表にあるテレビでも、年代・機種によっては、操作できないものや、一部の機能が操作できない機種もあります。

• 本機はテレビ専用です。以下の機器には対応していません。

- コンピュータ用モニター（テレビチューナー内蔵型を含む）
- スカイパーエクスプローラー（チューナー内蔵テレビ）
- DVDやHDDなどを搭載した複合機器
- プロジェクター
- 110度CSデジタル

**1 POWER** を押しながら数字ボタンを  
**1** → **1** → **6** と押す。

\*メーカー番号一覧表の中の数字の「0」は**10**ボタンを使用します。

**2 POWER** から指を離す。  
「ピー」という確認音が鳴ります。

**メーカー番号を押す**

#### メーカー番号一覧表

##### テレビ（アナログ地上・アナログBSチューナー内蔵）

メーカー	メーカー番号
ソニー	(POWERボタンを押したまま、3つの数字ボタンを順に押します。) 111, 112, 113, 114, 115, 514
パナソニック/ ナショナル（松下）	116, 117, 118, 517
東芝	119
日立	120, 121, 122, 522, 123
三菱	123, 124, 125, 116
ビクター（JVC）	126, 127, 128
サンヨー	129, 130, 131, 132, 526
アイワ	111, 133, 528, 529, 112, 113, 114
シャープ	134, 135
フナイ	136, 137, 138, 531, 532, 533
PRECIOUS	
NEC	139, 140, 119
富士通	141, 142
パイオニア	143
フィリップス	144
その他	145, 146, 147, 148, 149, 150, 151, 152, 534, 535, 536, 537

##### テレビ（地上デジタル・BSデジタル チューナー内蔵）

メーカー	メーカー番号
ソニー	(POWERボタンを押したまま、3つの数字ボタンを順に押します。) 211, 311, 312
パナソニック（松下）	411, 313
東芝	316, 314, 315
日立	412, 317
三菱	213, 212
ビクター（JVC）	216, 214
サンヨー	218, 217
シャープ	319, 318
パイオニア	219, 320

### 3 正しく設定できたか確認する

本機でテレビの電源入・切やチャンネルの切り換えをしてみてください（操作のしかたは右記参照）。

うまく操作できない場合は、メーカー設定をやりなおしてください。

メーカー番号が何通りもある場合は、違う番号で試してみてください。

設定が終わったら

正しく設定できたら、そのメーカー番号を電池ぶたの内側のラベルに記入しておくことをおすすめします。

## 操作

「準備」が終わったら、本機をテレビに向けて操作します。



### 1 テレビの電源を入れる

10キー<sup>ボタン</sup>（<sup>☞</sup>下記参照）

画面表示<sup>ボタン</sup>  
(<sup>☞</sup>下記参照)

音声切換<sup>ボタン</sup>  
(<sup>☞</sup>下記参照)

放送切換<sup>ボタン</sup>  
(<sup>☞</sup>裏面参照)

2 チャンネルを選ぶ  
CH(チャンネル) +/−ボタンでもチャンネルを選べます。

ご希望のチャンネルになるまで

+ または − を何度か押します。

MUTING<sup>ボタン</sup>  
(<sup>☞</sup>下記参照)

#### ちょっと一言

数字ボタンの **5**、音声切換ボタン、チャンネルボタンの **[+]** には、凸点（突起）が付いています。操作の目印として、お使いください。

#### テレビの主音声と副音声を切り換えるには

音声切換ボタンを押します。

#### アナログBSチューナー内蔵テレビを操作するには

裏面をご覧ください。

#### 地上デジタル・BSデジタルチューナー内蔵テレビを操作するには

裏面をご覧ください。

#### BSデコーダー（アナログWOWOW）を操作するには

裏面をご覧ください。

#### ワイド画面の操作をするには

（アナログ地上・アナログBSチューナー内蔵テレビのみ）  
10キー<sup>ボタン</sup>を押します。

#### 画面表示<sup>ボタン</sup>

現在ご覧になっているチャンネルや入力を知りたいとき、あるいは表示したままにしたいときに押します。表示を消すには、もう一度押します。

#### MUTING<sup>ボタン</sup>

テレビの音を消します。音を出すときは、もう一度押します。

#### ご注意

基本的に

お使いのテレビに付属のリモコンと同じ使いかたをしてください。

ただし、本機にボタンがあっても、お使いのテレビにない機能は使えません。また、機種によっては一部の機能が操作できない場合もあります。

